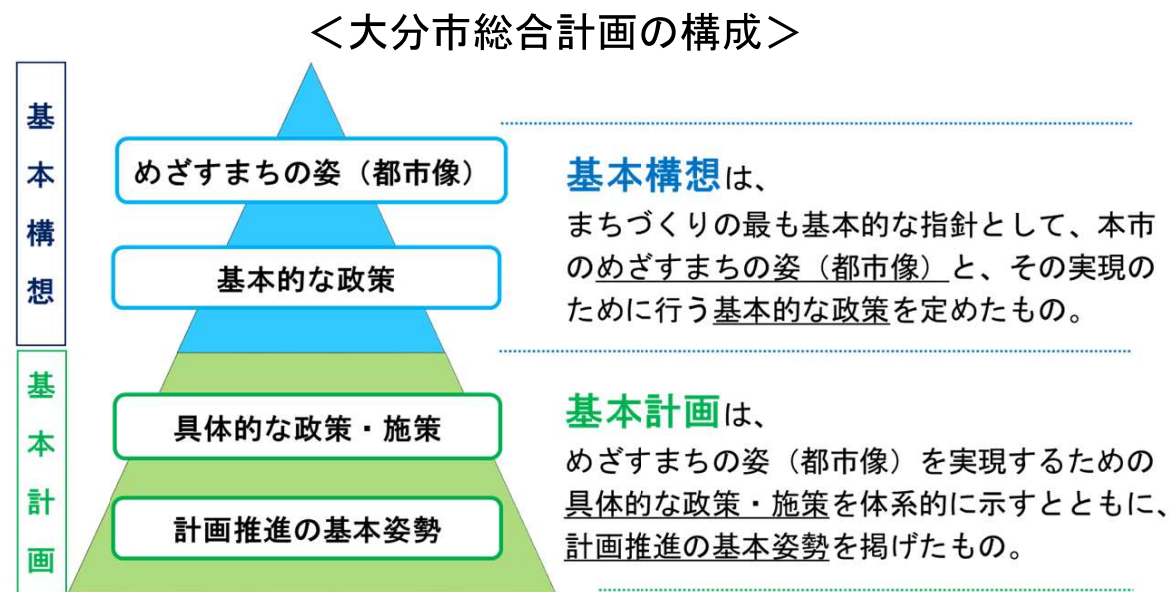


1. 策定の趣旨

2016(平成28)年6月に策定した現行の大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」は、2024(令和6)年度を目標年度として、本市のめざすまちの姿(都市像)やそれを実現するための基本的な政策を示した「基本構想」と、具体的な政策・施策の体系や計画推進の基本姿勢を示した「基本計画」の2層で構成された**市の最上位計画**です。



今年度、現行の大分市総合計画が目標年度を迎えることから、社会情勢等の変化を的確に捉えた施策を展開していくため、下記の計画期間とする**新たな大分市総合計画の策定**に取り組みます。

○「基本構想」の計画期間

2025(令和7)年度から2034(令和16)年度までの10年間

○「第1次基本計画」の計画期間

2025(令和7)年度から2029(令和11)年度までの5年間

2. 策定に向けた検討体制

2012(平成24)年「大分市まちづくり自治基本条例」を制定

⇒ 総合的かつ計画的な行政運営を図るための**最上位の計画**として総合計画を策定する

⇒ **総合計画は、市民の参画の機会を経て策定されなければならない**

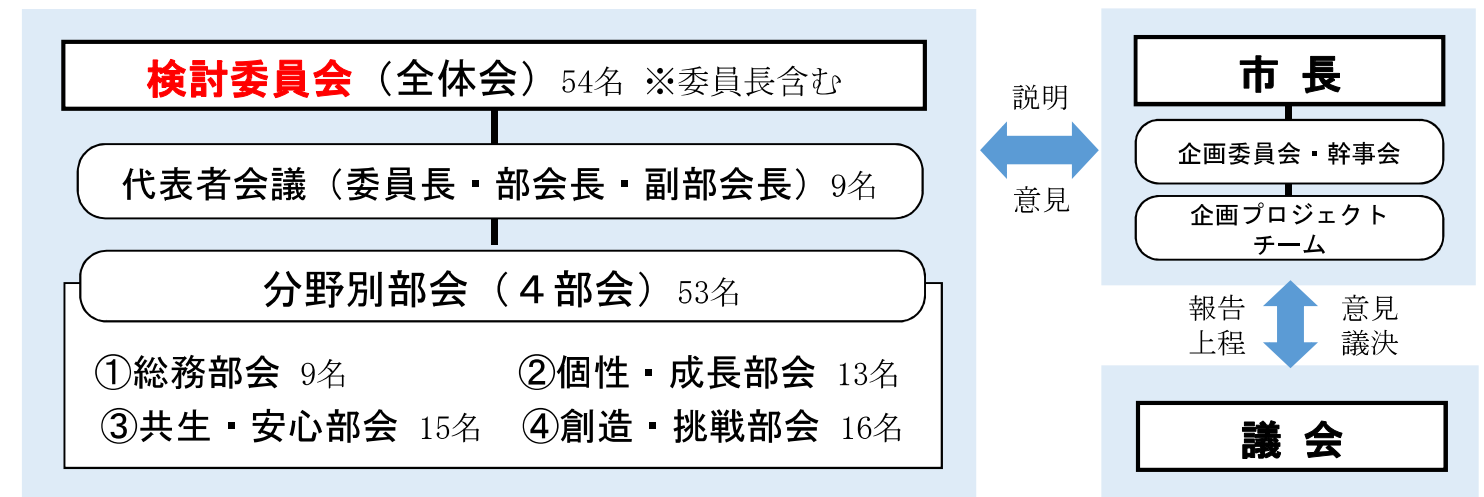
令和6年5月17日 **大分市総合計画基本構想・第1次基本計画検討委員会**を開催

○ 設置目的：大分市総合計画の策定に関し、広く市民の意見を聴く

○ 所掌事項：大分市総合計画の策定に関する事項について協議検討し、その結果を市長に報告する(委員会から市長へ「提言」という形で報告)

○ 検討期間：令和6年5月17日～令和7年3月末頃

＜検討体制の組織図＞ ※資料1-2を参照



3. 分野別部会で検討する内容

○総務部会

本市のめざすまちの姿(都市像)やそれを実現するための基本的な政策を示した「**基本構想**」と、めざすまちの姿(都市像)を実現するために定める基本計画の要件や計画推進の基本姿勢を示した「**基本計画総論**」について検討を行う。

○第1部個性・成長部会 “豊かな個性をはぐくみ、ともに成長できるまち”

めざすまちの姿(都市像)を実現するための具体的な政策・施策を示した「**基本計画各論**」の中で、主に、「子育て」「教育」「スポーツ」「文化・芸術」「国際化」の分野について検討を行う。

○第2部共生・安心部会 “共生する社会を実現し、安心して暮らせるまち”

めざすまちの姿(都市像)を実現するための具体的な政策・施策を示した「**基本計画各論**」の中で、主に、「地域コミュニティ」「人権・同和対策」「男女共同参画」「福祉」「保健」「防災・減災」「消防救急」「生活安全」の分野について検討を行う。

○第3部創造・挑戦部会 “新たな価値を創造し、未来に挑戦できるまち”

めざすまちの姿(都市像)を実現するための具体的な政策・施策を示した「**基本計画各論**」の中で、主に、「DX」「脱炭素」「商工業」「農林水産業」「観光」「雇用」「都市構造」「生活基盤」の分野について検討を行う。

4. スケジュール

令和6年6～11月	各部会で検討 (6～7月に各1回、10月に1回、11月に1～2回の開催)
7月	第1回部会代表者会議
11月	第2回部会代表者会議／市長への中間提言報告会
12月	パブリックコメント
令和7年2月	第2回検討委員会／市長への最終提言報告会
3月	議会に議案を提出(予定) ※議決後に計画決定

委員長（1名）	副委員長
大分大学 学長 北野 正剛 ※委員の互選により選出	分野別部会の部会長 ※部会長は分野別部会にて選出 (小手川 大助 、 長谷川 祐介 、 能美 知子 、 坂井 美穂)

＜検討内容＞
基本構想、基本計画総論

＜検討内容＞
子育て、教育、スポーツ、文化・芸術、国際化

＜検討内容＞
地域コミュニティ、人権・同和対策、男女共同参画、福祉保健、防災・減災、消防救急、生活安全

＜検討内容＞
DX、脱炭素、商工業、農林水産業、観光、雇用、都市構造生活基盤

総務部会（9名）	第1部 個性・成長部会（13名）	第2部 共生・安心部会（15名）	第3部 創造・挑戦部会（16名）
若者代表（日本文理大学 経営経済学部 経営経済学科2年） 池部 夢叶 株式会社 大銀経済経営研究所 業務本部長 川野 恭輔 大分県立芸術文化短期大学 理事長兼学長 小手川 大助 日本政策投資銀行 大分事務所長 佐野 真紀子 日本文理大学 副学長 島岡 成治 大分経済同友会 常任幹事 鈴木 博祐 一般公募市民 古川 寛 大分県中部振興局長 柳井 孝則 若者代表（大分大学 福祉健康科学部 福祉健康科学科4年） 山下 珠空	大分市青少年健全育成連絡協議会 会長 石田 泰秀 naanaパートナー 井ノ口 美祐 元高校教諭 内川 一寛 一般公募市民 大塚 幸江 大分県立芸術文化短期大学 教授 疇谷 憲洋 臨床心理士（スクールカウンセラー） 高橋 泰夫 大分市PTA連合会 那賀 照晶 大分大学 教育学部 教授 長谷川 祐介 社会教育委員 林 美紀 若者代表 日高 早稀 大分大学 研究マネジメント機構 教授 一二三 恵美 HI合同会社 代表 平原 依文 若者代表（大分工業高等専門学校 都市・環境工学科3年） 渡邊 花鈴	大分中央警察署 地域交通官 藍京 誠治 大分市自治委員連絡協議会 会長 荒金 一義 一般公募市民 安藤 歩 大分県立看護科学大学 看護アセスメント学研究室 准教授 石田 佳代子 若者代表（大分大学 理工学部 共創理工学科4年） 江川 舞 医療法人社団 親和会 衛藤病院 理事長 衛藤 龍 大分市身体障害者福祉協議会連合会 会長 木村 幸二 大分市消防団 後藤 礼次郎 大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター長 鶴成 悦久 田中保之法律事務所 能美 知子 株式会社 YAKU YAKU 代表取締役 野口 智裕 社会医療法人 藤本育成会 創設者 藤本 保 大分市消費者団体連絡協議会 会長 牧 久美 大分市社会福祉協議会 常務理事 増田 真由美 若者代表（大分大学 経済学部 経営システム学科4年） 松井 瞬	公益財団法人 ハイパーネットワーク社会研究所 所長 青木 栄二 大分市農業委員会 会長 朝末野 清 大分市工業連合会 会長 安部 省祐 大分市観光協会 会長 安部 泰史 大分商工会議所 専務理事 大塚 浩 若者代表（大分大学 経済学部 経営システム学科4年） 桑名 優斗 大分市商店街連合会 会長 小橋 雅治 日本文理大学 教授 坂井 美穂 J X金属製錬株式会社 佐賀関製錬所 副所長 坂本 茂樹 若者代表（大分大学 経済学部 地域システム学科4年） 佐野 文梧 大分県中部振興局 農山漁村振興部 部長 生野 栄城 NPO法人 大分環境カウンセラー協会 理事長 杉浦 嘉雄 一般公募市民 瀬口 三樹弘 国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所長 谷川 征嗣 連合大分中部地域協議会 議長 利光 吉広 大分県建設業協会 大分支部長 藤田 三吉

検討委員会の各部会に
若者枠を創設

総合計画の策定にあたり、昨年度、17歳から28歳の社会人・学生30名で構成される「若者ワークショップ」を4回開催し、市長に「若者提言」を行った。今回、その若者を代表して、8名の方が本検討委員会へ参画していただくこととなった。